

★学ぼう! 宝たち★

令和3年7月21日 第1号

宝達志水町立宝達中学校

学習指導部より



「ドラゴン桜」監修 西岡氏の講演が行われました!

7月9日、現役東大生の西岡 幸誠さんが2年生を対象に講演会を行って下さいました。

「勉強によって人生を変えることができる」と西岡さんは以下のような内容で熱弁を振られました。

- ①勉強は何のためにやっている? 怒られるからやるんじゃない。知るとは楽しいことだし、勉強は頑張っただけ結果が出て、誇りが持てることだよ。
- ②皆やりたいことができるし、どこにだっていける。しかし、自分には無理だとあきらめる「なりま線」を自分のすぐ近くに置いてしまう人がいて、これが成長の足を引っ張る。だから「なりま線」は自分の遠くにやってしまうことが大切。
- ③受験にはどのような学習が一番大切か? それは、集中力でも理解力でもなく、一緒に頑張ろうとする仲間だよ。お互いを高めあえる学年・クラスにしよう。
- ④難しい勉強も、五感を使ってしよう。見てるだけ、読んでるだけじゃ頭に入らない。見て、聞いて、書いて、唱えるんだよ。西岡さんのお話を聞いて、勉強はあきらめない根気強さや環境が大切なのだと感じました。ぜひ、皆さんもこれからの学習の参考にしてくださいね。

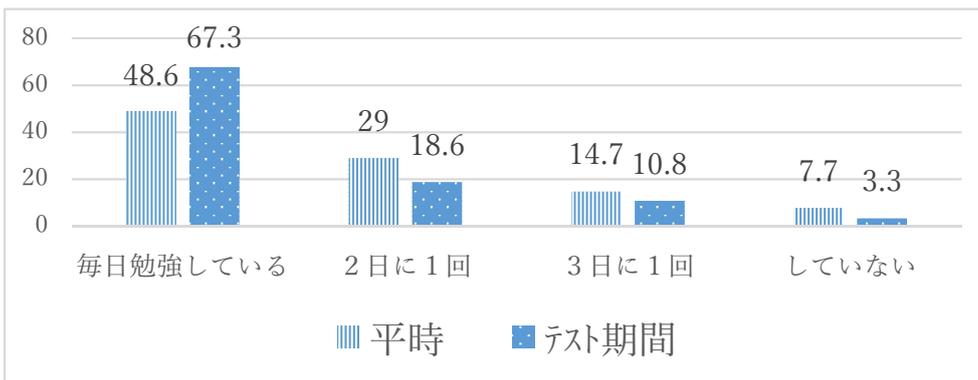


「家庭での時間の使い方調査」結果より

4月末に全校生徒を対象に「家庭での時間の使い方調査①」、7月初めには「調査②」を行いました。

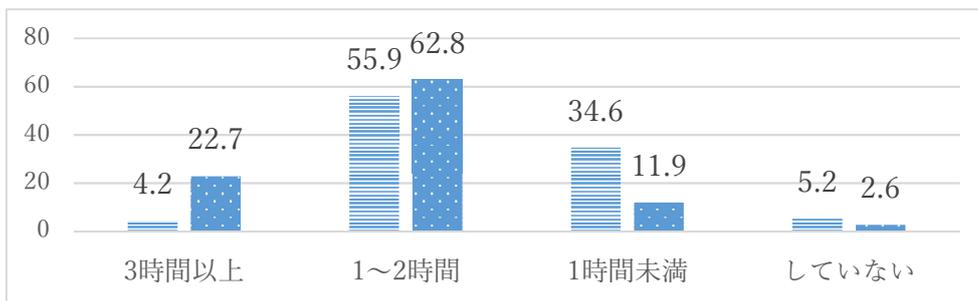
「調査①」では平時、「調査②」では期末テスト期間における、家庭での時間の使い方を比較・分析し、本校生徒の課題について把握するためのものです。本年度はあと数回、アンケート調査を行う予定です。期末テスト期間には、「宝の刻プロジェクト」を行いました。これは、平日2時間以上、土日4時間以上の家庭学習を目標にたてて、どれだけ達成できたかを掲示し、学習意欲を高めました。

質問1 家庭学習の時間を毎日作っていますか?



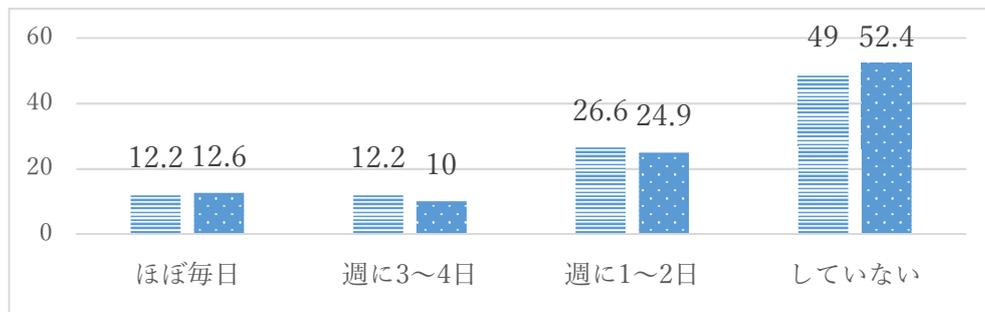
テスト期間なので、平時よりも毎日学習する人が7割近くに増えました。しかし、テスト期間にも関わらず、毎日学習しなかった人があわせて3割いるという結果に。
平時から毎日家庭で学習するクセをつける必要があります。

質問2 1日の家庭学習に何時間使いましたか?



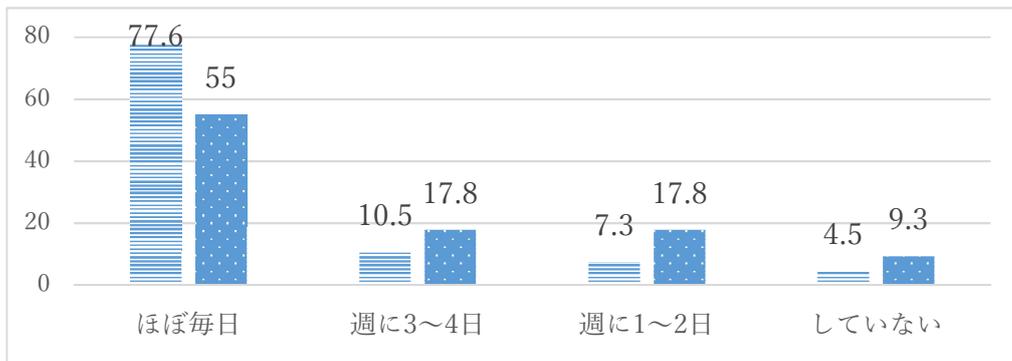
3時間以上勉強した人が、12人(4.2%)から61人(22.7%)に増加しました。1時間未満だった人も3割から1割に減り、多くの人が長時間の学習ができました。

質問3 携帯端末やタブレット,スマホなどを使った学習を,どれくらいしましたか?



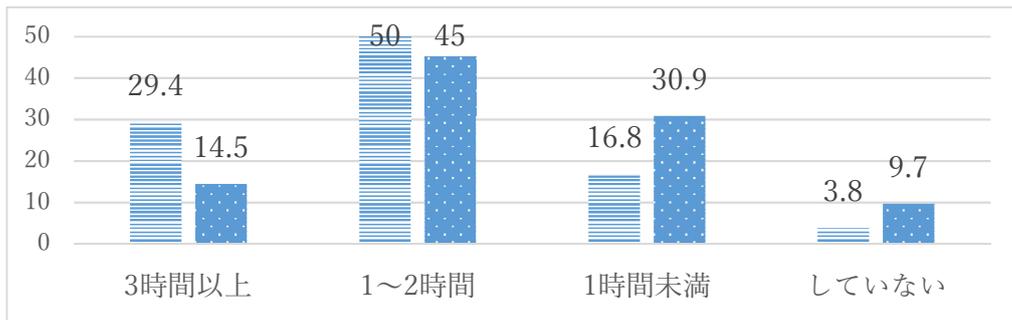
学習動画などオンラインでの学習は分からないことをすぐに調べたり,解説をしてくれたりと利点もあります。しかし,自律ができないと,すぐにオンラインゲームやSNSにはしり,学習に集中できないというデメリットもあります。

質問4 学習以外で,携帯端末やタブレット,スマホなどを,週にどれくらいしましたか?



「していない」や「週に数回程度」の割合が若干増えたものの,半数以上の子がテスト期間中でも毎日遊んでいるということが分かります。SNS やオンラインゲームなどは常時,人とつながるがゆえに,「時間を支配された状態」になり,本来自分がしなければならないことを後回しにしています。

質問5 学習以外で,携帯端末やタブレット,スマホなどを使うと,1日に何時間くらい使いますか?



テスト期間中でも,1~2時間,3時間以上をあわせて160人(59.5%)がスマホなどを長時間使用しています。平時には3時間以上している人が3割います。これでは,平時の勉強時間(質問1,2)が増えるはずがありません。長時間遊んでいる子の多くが日々の宿題が提出できていない人です。

早寝早起き朝ごはんができていないかも同時に調査しましたが,日々のタイムくんでの就寝や学習時間等を総合すると,「家庭学習(していない人もいる)+スマホ・ゲームの時間」で,明らかに寝るのが遅くなっている子が見受けられます。

心理学者エビングハウスの忘却曲線によると,「人間は1日経つと約75%を忘れ,その後は時間の経過とともに忘れる」といいます。つまり,いくら授業で「わかった」となっても,忘れたところに繰り返し復習をしないと頭の中に残らないのです。できればその日のうちに復習するのが望ましいですが,なかなか毎日その日のうちに復習することは難しいですね。ですから,日々のワークブックや夏休みの課題があるのです。ただし,この課題を「終わらせるだけ」で満足してはいけません。苦手をつぶすような学習を何度もしない限り,いつまで経っても,頭に入らず,成績が伸び悩むようになります。あまり復習をしない人でも,授業で習ったことだけで覚えていれば,定期テストの点数はある程度取れるかもしれませんが,ですが,丁寧な学習を繰り返しやらないために,実力テストや高校入試の頃にはすっかり忘れていてでしょう。**知識を確実に身につけることが大事なのです。**

特に,部活を引退した3年生はこれから受験シーズンに入り,勉強時間を確保することが重要になってきます。また,2年生は「中だるみの学年」と言われるように,目標が持てず,学習意欲が下がりやすい学年です。ぜひ来年度になって,焦ったり後悔したりしないようにするために,この夏休みを利用して,1年生の時から苦手としている教科や分野を徹底的に復習する時間を設けましょう。1年生は,中学校生活に良い意味でも悪い意味でも慣れが生じる時期です。初心に戻って,自分が1学期でつまずいたところを今のうちに克服しておきましょう。家庭での時間の使い方や学習環境を見直し,夏休みは「自分を律して」,学習に取りくんでください。

ドイツの心理学者
エビングハウス



繰り返し学習

学んだことを使う・もう一度同じ内容を書く

mana-brain.com より

